



## 熱戦！地区対抗で バレーボール大会

第14回町民バレーボール大会が11月23日、町総合体育館で行われ、約200人が参加して熱戦が繰り広げられました。

大会は、地区対抗で行われ、参加13チームがA・Bブロックに分かれて試合が行われました。成績は次のとおりです。

- ▶ Aブロック優勝：第15行政区（富倉・原相善）
- ▶ Bブロック優勝：第7行政区（新地町）

# 長年の功績をたたえ

## 町功労者表彰式

長年にわたり各分野で町発展に活躍された方々を表彰する、町功労者表彰式が11月4日、農村環境改善センターで行われました。式では、自治功労、産業振興功労、社会福祉功労の6名の方を表彰。また、町や町社会福祉協議会、しんち福祉会に多額のご寄付を寄せられた方々に感謝状を贈りました。表彰された方々は次のとおりです。受賞者の皆さま、おめでとうござります。



▲1列目左から岡田千賀子さん、菊地勝雄さん、砂金巽光さん、鈴木議長、加藤町長、荒安三さん、名取友雄さん、渡邊淳子さん。  
2列目左から受賞者の家族、岡田博さん、菊地ヤヨ子さん、砂金ウメノさん、名取英子さん、渡邊和宏さん。

### 功労者表彰

#### 自治功労

荒安三さん

(78歳・中里)

平成2年4月から多年にわたり新地町選挙管理委員会委員を務め、平成11年10月から同委員長職務代理者、平成15年10月から同委員長として活躍され、地方自治の発展に寄与されました。

#### 産業振興功労

砂金巽光さん

(76歳・釣師)

昭和51年4月から平成16年

3月まで28年の永きにわたり新地湛水防除施設の管理人として、昼夜をたがわず農地等の水害と流域内の災害防止に努め、農業の振興に寄与されました。

#### 社会福祉功労

名取友雄さん

(67歳・新地町)

平成元年12月から多年にわたり新地町民生児童委員として保護指導活動に精励され、平成16年12月から同協議会会長として、社会福祉の向上に寄与されました。

菊地勝雄さん

(77歳・富倉)

平成元年12月から5期15年の永きにわたり新地町民生児童委員として保護指導活動に精励され、社会福祉の向上に寄与されました。

渡邊淳子さん

(70歳・大山田)

平成元年12月から5期15年の永きにわたり新地町民生児童委員として保護指導活動に精励され、社会福祉の向上に寄与されました。

岡田千賀子さん

(58歳・岡)

平成元年12月から5期15年の永きにわたり新地町民生児童委員として保護指導活動に精励され、社会福祉の向上に寄与されました。

### 感謝状

(敬称略 順不同)

#### 町へのご寄付

- ・森 恭一(杉目)
  - ・荒 達也(中里)
  - ・高玉幸江(相馬市)
  - ・桑折篤次(駒ヶ嶺町)
  - ・旭電化工業(株)相馬工場
  - ・寺島政市(大戸浜)
  - ・斎藤良子(藤崎)
  - ・エバーファイン(株)
  - ・荒 幹(鉄炮町)
  - ・荒 武夫(今神)
  - ・目黒治光(小川)
  - ・鈴木一光(藤崎)
  - ・村上哲夫(釣師)
  - ・菅野新一(今泉)
  - ・伊藤良幸(大戸浜)
  - ・菅野元晴(今泉)
  - ・新地ビエンナール
  - ・遠藤正文(岡)
- 2004実行委員会



▲受賞者を代表して謝辞を述べる菊地勝雄さん

- ・三宅 行(埜浜)
- ・新地ライオンズクラブ
- ・石田さとみ(高田)
- ・岡田信治(岡)
- ・渡邊功正(沢口)

#### 社会福祉協議会

##### へのご寄付

- ・荒 達也(中里)
- ・星トヨ子(富倉)
- ・渡邊淳子(大山田)

- ・神田睦子(新地町)
- ・只野良夫(新町)
- ・高橋とし子(大山田)
- ・目黒治光(小川)
- ・鈴木一光(藤崎)
- ・鈴木洋市(沢口)
- ・寺島浩行(小川)
- ・菅野新一(今泉)
- ・佐藤 裕(大山田)
- ・石田紀男(新地町)
- ・斎藤良子(藤崎)

#### しんち福祉会

##### へのご寄付

- ・岡崎昇一(作田)
- ・村上勝則(新町)
- ・金沢アサヨ(城内)
- ・荒 武夫(今神)
- ・鈴木 栄(白石市)
- ・鈴木一光(藤崎)
- ・林 薫(大山田)
- ・阿部 忠(岡)

- ・菅野新一(今泉)
- ・星 利信(富倉)
- ・佐藤 功(小川)
- ・荒 拓見(木崎)
- ・加藤英明(下真弓)
- ・渡邊功正(沢口)
- ・渡邊淳子(大山田)
- ・三宅 行(埜浜)
- ・加藤寛大(岡)
- ・佐藤 覚(相馬市)
- ・村上勝則(新町)

### 鹿狼山元旦登山

▼日時 平成18年1月1日(日)

午前6時

▼場所 鹿狼山登山口

参加者に記念品プレゼント

▼主催 鹿狼山元旦登山実行委員会

●問い合わせ

新地町観光協会

( ☎ 2112 )



## 鹿狼山・釣師浜から「初日の出」を見よう!

### 釣師の浜から

「初日の出」を見る会

▼日時 平成18年1月1日(日)

午前6時

▼場所 釣師浜海水浴場

参加者に豚汁サービス

●問い合わせ

釣師の浜をきれいにする会

( ☎ 2173 )



▶今年の成人式



はたち  
~二十歳の新たな旅立ち~

## 新地町成人式

平成17年度新地町成人式を下記のとおり開催します。一生に一度の思い出に、ぜひ参加ください。

- ▶日時 平成18年1月8日(日)  
(受付)午後1時~ (式典)午後1時30分~
- ▶場所 農村環境改善センター
- ▶内容 式典・アトラクション
- ▶対象 町に住所登録している人又は、尚英中学校卒業生の方で昭和60年4月2日~昭和61年4月1日に生まれた方。
- ▶その他 対象とされる方には、ご案内のがきを送付しています。その他に、該当する方がいましたら、新地公民館までご連絡ください。
- 問い合わせ 新地公民館 ( ☎ 2085 )



# 総合計画の後期基本計画に反映

町では現在、まちづくりの指針である第4次新地町総合計画の「後期基本計画」を策定しています。  
 第4次新地町総合計画（計画期間：平成13年度からの10年間）の後期基本計画は、前期の5年間を振り返りながら、来年からの5年間のまちづくりの方向を示すものです。  
 この後期基本計画については、町民の意見や考えをできるだけ取り入れるため、町民1000人を対象にした「まちづくりアンケート調査」を実施しました。

今月号では、このアンケート調査の主な結果を取り上げます。  
 アンケート調査の結果から得られた町民の皆さんの考えは、総合計画審議会など、後期基本計画の策定に反映させていくこととしています。



## 調査方法

今回のアンケート調査は、これまでの5年間に町が展開してきた主要39施策について、その重要度と満足度及び、広域行政・市町村合併についてたずねました。

調査対象は、町内在住の20歳以上の方から無作為に1000人の方を抽出し、7月29日から8月31日まで、郵送による回答を行いました。

## 回答状況

まちづくりアンケート調査の回答者は503人（50.3%）で、回答者の性別は、不明（回答未記入）が若干ありますが、回答者の男女比は全く同じ48.1%ずつでした。また、年齢別では、60～69歳がやや多くなっていますが各年齢層から、ほぼまんべんなく回答が得られました。

## ●回答者の性別

	0.0	20.0	40.0	60.0	80.0	100.0 (%)
男	48.1					
女	48.1					
不明						3.8

## ●回答者の年齢

	0.0	20.0	40.0	60.0	80.0	100.0 (%)
20～29歳	14.1					
30～39歳	11.5					
40～49歳	17.5					
50～59歳	19.3					
60～69歳	20.5					
70歳以上						15.7
不明						1.4



## 重要度

### 福祉・教育・安全が上位に

現総合計画の主要39施策について、今後どれを重視していくべきかを、「重視すべき」「重視しない」「5～1」の目盛りとして、印を付けてもらう方法で調査しました。

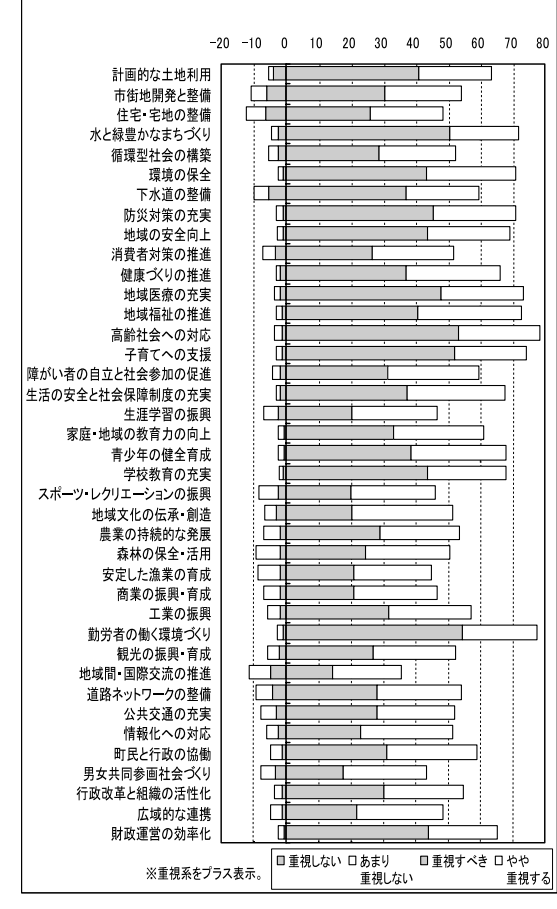
その結果、町民が考える重要度（「重視すべき」+「やや重視すべき」）が最も高い施策は、「高齢社会への対応」で78.5%、次いで「勤労者の働く環境づくり」、「子育てへの支援」、「地域医療の充実」などが続き、福祉面、教育面、安全面に関する施策が重要と考えられていることがわかります。逆に、あまり重要と考えられていないのは、「地域間・国際交流の推進」、「男女共同参画社会づくり」等となっています。

下位10項目	やや重視する	重視すべき	合計
地域間・国際交流の推進	21.3	14.5	35.8
男女共同参画社会づくり	25.8	17.7	43.5
安定した漁業の育成	24.1	20.9	45.0
スポーツ・レクリエーションの振興	26.2	20.1	46.3
商業の振興・育成	25.6	21.1	46.7
生涯学習の振興	26.6	20.3	46.9
広域的な連携	26.6	21.9	48.5
住宅・宅地の整備	22.7	26.0	48.7
森林の保全・活用	26.0	24.7	50.7
地域文化の伝承・創造	31.2	20.3	51.5

上位10項目	やや重視する	重視すべき	合計
高齢社会への対応	25.0	53.5	78.5
勤労者の働く環境づくり	23.1	54.5	77.6
子育てへの支援	21.9	52.3	74.2
地域医療の充実	25.4	47.9	73.3
地域福祉の推進	32.0	40.8	72.8
水と緑豊かなまちづくり	21.3	50.7	72.0
防災対策の充実	25.6	45.5	71.1
環境の保全	27.4	43.5	70.9
地域の安全向上	25.4	43.9	69.3
青少年の健全育成	29.4	38.6	68.0
学校教育の充実	24.3	43.7	68.0

## ●重要度



## ●満足度

### 満足度

### 下位は産業・行財政

現総合計画における主要39施策について、どの程度満足しているかを、「満足している」「満足していない」「5～1」の目盛りとして、印を付けてもらう方法で調査しました。

その結果、主要39施策に対する住民の満足度は全般的に低く、満足度が最も高い「水と緑豊かなまちづくり」でも35.5%と半数以下でした。逆に、満足度が低い施策としては、「商業の振興・育成」で6.6%、それに続き、「工業の振興」、「勤労者の働く環境づくり」など産業面の施策や「財政運営の効率化」などの行財政面の施策等が挙げられています。

下位10項目	やや満足している	満足している	合計
商業の振興・育成	5.8	0.8	6.6
工業の振興	6.0	0.8	6.8
勤労者の働く環境づくり	6.6	0.4	7.0
財政運営の効率化	7.2	1.0	8.2
消費者対策の推進	7.6	1.2	8.8
循環型社会の構築	7.8	1.0	8.8
障がい者の自立と社会参加の促進	8.2	1.0	9.2
行政改革と組織の活性化	8.5	1.0	9.5
地域間・国際交流の推進	7.8	2.0	9.8
情報化への対応	9.1	1.2	10.3

上位10項目	やや満足している	満足している	合計
水と緑豊かなまちづくり	25.8	9.7	35.5
健康づくりの推進	25.4	7.4	32.8
下水道の整備	21.5	8.3	29.8
道路ネットワークの整備	19.3	8.9	28.2
スポーツ・レクリエーションの振興	20.5	5.4	25.9
高齢社会への対応	19.1	6.0	25.1
防災対策の充実	18.5	5.8	24.3
地域福祉の推進	18.9	5.2	24.1
地域医療の充実	16.5	5.8	22.3
環境の保全	18.5	2.8	21.3

## ●広域行政と市町村合併

	0.0	20.0	40.0	60.0	80.0	100.0 (%)
現在の広域行政を進める	49.5					
将来は合併を検討する	29.0					
どちらでもよい	7.2					
わからない	7.4					
その他	1.0					
不明	6.0					

## ●男女別

	合計	合併に拘らず現在の広域行政を進める	将来は合併を検討する	どちらでもよい	わからない	その他	不明
合計	503	249	146	36	37	5	30
	100.0	49.5	29.0	7.2	7.4	1.0	6.0
男	242	115	87	12	16	3	9
	100.0	47.5	36.0	5.0	6.6	1.2	3.7
女	242	132	55	22	18	2	13
	100.0	54.5	22.7	9.1	7.4	0.8	5.4
不明	19	2	4	2	3		8
	100.0	10.5	21.1	10.5	15.8		42.1

## ●年齢別

	合計	合併に拘らず現在の広域行政を進める	将来は合併を検討する	どちらでもよい	わからない	その他	不明
合計	503	249	146	36	37	5	30
	100.0	49.5	29.0	7.2	7.4	1.0	6.0
20～29歳	71	45	10	10	4	2	2
	100.0	63.4	14.1	14.1	5.6	2.8	3.4
30～39歳	58	35	12	3	5	1	2
	100.0	60.3	20.7	5.2	8.6	1.7	3.4
40～49歳	88	46	25	6	5	1	5
	100.0	52.3	28.4	6.8	5.7	1.1	5.7
50～59歳	98	52	29	6	8	1	1
	100.0	53.6	29.9	6.2	8.2	1.0	1.0
60～69歳	103	42	45	4	7		5
	100.0	40.8	43.7	3.9	6.8		4.9
70歳以上	79	28	25	7	7		12
	100.0	35.4	31.6	8.9	8.9		15.2
不明	7	1	1	1	1		5
	100.0	14.3	14.3	14.3	14.3		71.4

### 総合計画審議会

#### 計画(案)を調査・審議

総合計画審議会は、第1回目が10月19日に、第2回目が11月21日に、それぞれ役場正庁で開催されました。

第1回目の会議では、委員の辞令交付の後、会長に後藤顯一さんを、副会長に仁科静夫さんを選出し、新地町第4次総合計画後期基本計画の策定方針などが話し合われました。

第2回目の会議では、後期基本計画(案)について調査・審議を行いました。

各委員は、次の方々です。

(敬称略)

会長 後藤顯一(商工会)  
副会長 仁科静夫(区長会)  
阿部邦夫(農協)

東 胞男(漁協)  
林ナミ子(婦人団体)  
八巻 円(民生児童委員)  
寺島貞弘(議会)  
加藤源司(議会)  
佐藤茂樹(議会)  
渡邊武憲(小川)  
目黒清明(杉目)  
杉平慶宏(明地)  
高崎義典(城内)  
熊澤静江(下真弓)  
小林成子(作田)



## 広域行政と市町村合併

### 現在の広域行政を進めるがほぼ半数

広域行政と市町村合併については、市町村合併にこだわらず「現在の広域行政を進める」が49.5%でほぼ半数を占め、「将来は合併を検討する」は29.0%で約3割となっています。

男女別では、男女ともに

「現在の広域行政を進めること」が最も多くなっています。この傾向は女性に強く、「将来は合併を検討」は女性より男性に、やや強い傾向がみられます。

年齢別では、20歳・30歳代で「現在の広域行政を進める

こと」が多く、60歳以上になると、広域行政より市町村合併の指向性が強い傾向がみられます。

なお、「将来は市町村合併を検討」と回答した方に「最も適当と考える市町村の組み合わせ」を尋ねたところ、最も多かったのは「相馬市」で4.4%、相馬郡全体は11.0%、山元町は4.1%でした。

### ホームページにも掲載

まちづくりアンケート調査の結果は、町ホームページに掲載しています。

もっと詳しくお知りになりたい方は、そちらをご覧ください。

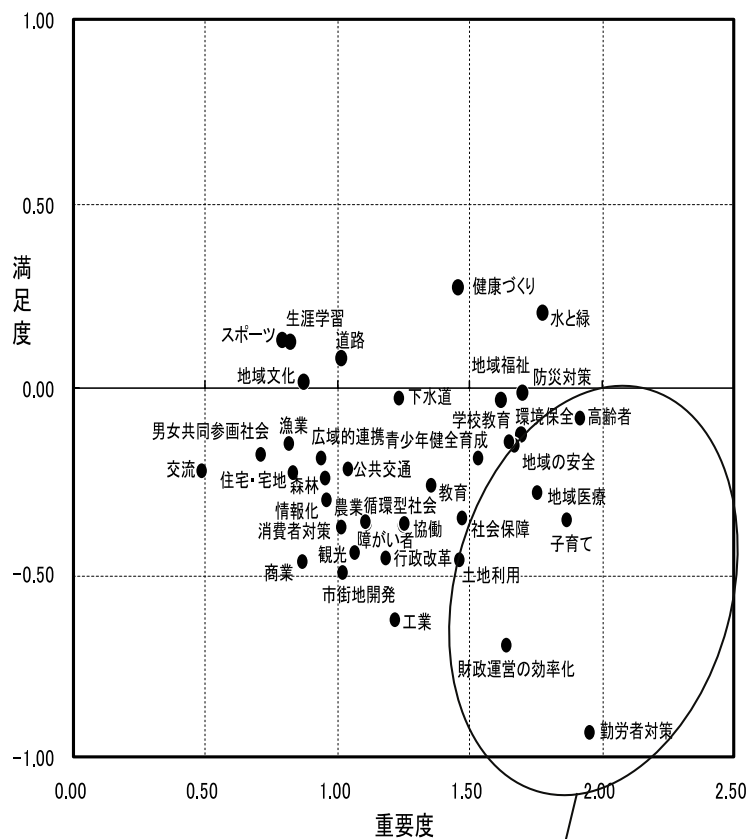
<http://www.shinchi-town.jp>



## 町民満足度(CS)分析

### 重点化すべき施策を明らかに

## ●町民満足度(CS)分析



施策の重点化により、高い投資効果が期待される施策群

前ページで見てきた重要度と満足度の集計結果を、点数化し、町民満足度(CS = Choin Satisfaction)について分析を行ったのが左図です。

縦方向が満足度、横方向が重要度です。

これを見ると、満足度が平均を超えているのは「健康づく

くり」「水と緑」「生涯学習」など6項目です。これらは重要度・満足度ともに割合高く現状維持を図るべき施策であることがわかります。

逆に、「勤労者の働く環境づくり」「財政運営の効率化」「子育てへの支援」などは、重要度が高いにも関わらず、満

足度が低く、今後重点的な施設を望んでいることがわかります。

### CS分析の解説

町民満足度(CS)分析からは、基本的には次に示すような解釈が可能です。

重要度が高く、満足度も高い項目  
現状維持を図るべき項目  
重要度が高く、満足度が低い項目  
重要度が低く、満足度も低い項目

## ●点数化のルール

重要度	満足度	点数化	処理
重視しない	満足していない	-3点	重要度、満足度それぞれについて、合計点数を対象サンプル数で除して平均値を算出
あまり重視しない	やや満足していない	-1点	
どちらともいえない	どちらともいえない	0点	重点化は望まれるが、投資効果は低い項目
やや重視する	やや満足している	1点	
重視すべき	満足している	3点	現状維持で十分な項目 重要度が低く、満足度も低い項目
不明	不明	除外	

重点化により、高い投資効果が期待される項目  
重要度が低く、満足度が高い項目  
現状維持で十分な項目  
重要度が低く、満足度も低い項目

点数化は、次表のルールに基づき行いました。



# 下水道事業 宅地内の立ち入り調査のお知らせ

町では、本年度下記区域で下水道の実施設計を実施します。

つきましては、各家庭のトイレ、台所等の位置を外部から調査するため、委託業者の調査員が宅地内に立ち入りすることがあります。趣旨をご理解のうえ、ご協力を賜りますようお願いいたします。なお、調査員は、町発行の身分証明書を携帯しています。

●問い合わせ 役場都市計画課下水道係 (☎2113)

## 【駒ヶ嶺地区の一部】

▶期間 平成17年12月上旬～平成18年3月下旬

▶立ち入り業者  
 (株)三水コンサルタント東北支社  
 (☎022 728 7205)  
 日本水工設計(株)東北支社  
 (☎022 263 8941)



## 【岡地区の一部】

▶期間 平成17年12月上旬～平成18年3月下旬

▶立ち入り業者  
 (株)福建コンサルタント  
 (☎1311)



- ◆総代(敬称略)
- 【第1選挙区(11名)】
- ・横山 功(沢口)
  - ・横山 行雄(鉄炮町)
  - ・三浦 幸(大山田)
  - ・横山 廣司(明地)
  - ・齋藤 秀樹(中里)
  - ・目黒 周藏(作田)
  - ・門馬 進(埜浜)
  - ・目黒 廣忠(木崎)
  - ・古旗 孝壽(下真弓)
  - ・本田 哲夫(上真弓)
  - ・門間 定義(山元町)
- 【第2選挙区(17名)】
- ・大堀 宏(岡)
  - ・菊地 正文(岡)
  - ・岡田 和彦(岡)
  - ・渡部 光夫(杉目)
  - ・水戸 好美(杉目)
  - ・佐々木正一(小川)
  - ・石田 初男(小川)
  - ・目黒 巖(小川)
- 【第3選挙区(12名)】
- ・小泉 正三(新地町)
  - ・加藤 勇馬(新地町)
  - ・小泉 武志(中島)
  - ・荒 芳久仁(釣師)
  - ・目黒 繁敏(釣師)
  - ・寺島 信吉(大戸浜)
  - ・寺島 正美(大戸浜)
  - ・菅野 守(今泉)
  - ・早坂 健治(今泉)
  - ・角田 正悦(菅谷)
  - ・齋藤 利徳(菅谷)
  - ・星 和博(高田)
  - ・後藤 行雄(城内)
  - ・八島 洋一(上ノ町)
  - ・平間 紘一(新町)
  - ・鈴木 和男(駒ヶ嶺町)
  - ・渡部 利昭(渋民)
  - ・佐藤 秀夫(藤崎)
  - ・荒 節雄(今神)
  - ・渡部 和志(原相善)

## 町土地改良区総代40人決まる

農業生産の向上を図る

任期満了に伴う町土地改良区総代総選挙は11月7日に告示されましたが、立候補者は定員と同じ40人だったため、全員無投票で当選が決まりました。任期は、平成17年11月22日～平成21年11月21日までの4年間です。



## 文化祭・産業まつり・健康福祉まつり・図書館まつり・保育展

# 広がるふれあいの輪

「町文化祭」が11月5日、6日に、「第19回ふるさと産業まつり」「健康福祉まつり」「図書館まつり」「保育展」が11月12日、13日に町役場や農村環境改善センター、図書館などを会場に行われ、大勢の来場者で賑わいました。

「町文化祭」では、作品展示や芸能発表会のほか、茶道や生け花などの体験コーナーが設けられました。「産業まつり」では、「Aそつま、漁協、商工会、特産品振興協議会、朝市会、地元企業」が出店し販売・展示を行いました。また、歌謡ショーや尚英中学校ブラスバンドによる演奏などのステージイベントのほか、ビンゴゲーム大会、餅つき、×クイズなどが行われました。「健康福祉まつり」では、健康優良者の表彰や体力測定、食卓コンクールの作品展示・試食などが行われました。「図書館まつり」では、除籍した図書等の配付や人形劇、指パペットやスライム作り体験などが、「保育展」では、子どもたちの絵画や写真展示が行われました。



▲体力測定(健康福祉まつり)



▲芸能発表会(文化祭)



▲尚英中ブラスバンド部による演奏(産業まつり)



▲絵画や作品展示(保育展)



▲除籍した図書等の配付(図書館まつり)



▲餅つき(産業まつり)

## 農林水産省が経営所得安定対策等大綱を決定

# 「集落営農」を推進しよう



農林水産省は10月27日、「経営所得安定対策等大綱」を決定しました。これは、今年3月に策定された「食料・農業・農村基本計画」に明記されていた、平成19年度からの政策の転換について、重点事項をまとめたものです。

今、農村では、担い手の不足や遊休農地の増加など、個人の農家では解消できない課題が山積しています。それらを地域総ぐるみで解消・抑制する「集落営農」が求められています。農村の再編から、本来の農村機能の再生が望まれています。今回は「集落営農の推進」と、「経営所得安定対策等大綱」の内容について、お知らせします。

### 農村の再編のため 集落営農を推進

米価の低迷や原油の高騰などにより、農業者の所得が減少し、地域農業の担い手、特に稲作経営の担い手の育成が急務とされています。また、高齢化する自己完結型農家の離農などにより、点的に発生する耕作放棄地が病害虫の巣窟となり、全国的に遊休農地が増加するなど、個人の農

業者では、解決できない課題が山積みしています。

これらの課題を集落全体の課題として、地域総ぐるみで担い手を育成し、課題の抑制・解決を図るというのが「集落営農」です。

また、それらの結びつきを基礎として、食料の安定供給のほか、農地・自然環境の保全、良好な景観の形成、文化の伝承といった農業・農村の持つ多面的機能の維持・発揮

など、農村本来の魅力を取り戻す取り組みでもあります。

### 所得向上へ向け、生産者から経営者へ

国では、近年の「米政策改革」や「食料・農業・農村基本計画」において、「米づくりの本来あるべき姿」を唱えており、米も他の作物と同様に需要に応じた生産を求めています。また、生産者が経営者になることを同時に強く呼びかけています。

これは自己の経営を分析したとき、機械の過剰投資などが赤字の原因であることを十分に理解し、機械の整備をやめ、農作業は全て受託組織に委託して、所得の確保に努めるもので、浮いた作業時間を、他の労働へ転化することも可能です。

また、農地も転作地の集団化や、水稲も品種ごとに団地化することにより、水管理の一元化、肥料や防除剤の散布作業も効率化できます。

ただし、これは一人ひとりの取り組みが積み重なって大きな成果を生むもので、個人では達成できません。「集落営

農」として、一人ひとりの改革が、全体の改革となるものです。

### 経営所得安定対策等大綱とは？

農林水産省は、WTO（世界貿易機関）などの国際情勢を踏まえ、「食料・農業・農村基本計画」などで、近年から政策の大転換を図ることを訴えてきました。その転換内容の重点事項をまとめたものが、今回の決定された「大綱」です。それには、

担い手に対して施策を集中する「品目横断的経営安定対策」の創設。

と表裏一体の関係にある、米の生産調整支援対策の見直し。

農地・水などの資源や環境の保全向上を図るための対策の創設。

といった内容が盛り込まれており、なかでも「品目横断的経営安定対策」は、今まで全ての農家を対象に米などの価格補償を実施してきましたが、平成19年度から対策の対象を4ヘクタール以上を営営する「認定農業者」と、生産調整作

## モデルとなる集落の構築に努力

こうした国の農業政策の転換に対応するため、町農林水産課、町農業委員会、JAそつま、県相双農林事務所などの関係機関で組織する農業経営改善支援センターでは、認定農業者や地域の担い手・リーダーを対象に、「集落営農の推進」と「新たな政策」についての説明会を、11月15日に農村環境改善センターで実施しました。

また、JAそつま支部長会の協力を得て、11月21日から5日間に、町内全ての集落において説明会を開催。集落営農の先進事例を参考にしながら、疑問点などを話し合いました。

町農業経営改善支援センターでは、今後、説明会での話し合いや、国・県からの情報提供などを基に、農用地利用改善団体（営農改善組合）が既に組織されている地区や、それに準じた転作組合、集落などを、集落営農推進の重点支援地区に位置付け、支援していく計画があります。重点



支援地区では、意向調査やアンケートを実施して、集落内の現状を的確に調べます。そして、過剰な機械装備の活用方法や、更新の調整を図るなどを盛り込んだ「集落ビジョン」を作成し、「品質横断的経営安定対策」等の対象となることをめざします。

まずは、モデルとなる集落の構築に向け、支援強化を図る方針です。詳しくは、下記までお気軽にご相談ください。

### あなたも認定農業者になろう

**12月** 福島県担い手育成・確保強調月間

## まず、お気軽に相談を！

◎相談・問い合わせ

- ・町役場農林水産課内町農業経営改善支援センター（☎2194）
- ・町農業委員会（☎2195）
- ・JAそつま新地営農センター（☎3351）
- ・相双農林事務所農業普及部（☎1154）

### 平成18年版

### 農業日誌・ファミリー日誌・新農家暦

- ・農業日誌 1,400円
- ・ファミリー日誌 1,400円
- ・新農家暦 460円

▶申込期限 12月16日(金)

●申し込み・問い合わせ  
福島県農林統計協会相双支部事務局  
(☎1151)



各種スポーツ大会に激励金を交付

## 尚英ガッツJVC県大会優勝

町では、各種スポーツ大会に出場する選手やチームに激励金を贈りました。なお、尚英ガッツJVC（バレーボール）が県大会で見事優勝、来年3月に北海道で行われる予定の全国大会に出場します。

（敬称略）

第45回福島県高等学校新人体育大会柔道大会

・畠山 祐（相馬高校2年：中里）

第28回福島県小学生バレーボール選手権大会

・尚英ガッツジュニアバレーボールクラブ

ねりんピックふくおか2005

ふれあいバトミントン大会

・阿部正位（新町）

JOCジュニアオリンピック2005

平成17年度全日本卓球選手権大会

・鈴木翔太（藤崎）



◀後列、阿部正位さん（左）と尚英ガッツJVCのみなさん

▶激励金を受け取る畠山裕さん



◀卓球の全国大会に出場した鈴木翔太さん

## ふるさとい〜とこサミット

第13回伊達開拓「ふるさと従兄弟（い〜とこ）まちづくりサミット」が11月9日、柴田町槻木文化センターで開かれ、旧伊達藩にゆかりのある5市町（新地町・北海道伊達市・宮城県柴田町・亘理町・山元町）から約300人が参加し交流を深めました。

サミットでは、八戸大学ビジネス学部教授の前山総一郎氏を招いての基調講演や、「協働によるまちづくり」と題した、パネルトークを各市町長が参加して行われました。



▲各市町長による「協働のまちづくり」トーク

## 3地区合同ダンスパーティー

町国民健康保険主催による、60歳以上の男女を対象としたシルバーダンスパーティーが11月17日、農村環境改善センターで行われ、町内の愛好者約50人が軽やかなステップを踏みながらワルツやルンパを楽しみました。

ダンスは、背筋を伸ばして踊ることにより、足腰を丈夫にし、老化を防ぐ効果や男女が互いに組んで踊ることにより精神的な若返りにもなるといわれています。



▲華麗なステップでダンスを楽しむ参加者

▶町内各地で防犯を呼びかけ



▶交流を図った隊員たち



## 無火災の町をめざして防火パレード

町の秋季火災予防パレードが11月6日に行われ、町内の各消防団が役場南側広場から町内各地を巡回し、防火を呼びかけました。

また、婦人消防隊防火ソフトバレーボール大会が11月27日に新地小学校体育館で行われ、隊員たちの親睦を図りました。

▶力強い演奏を行った太鼓グループ「粹打天」



## 新地高校で芸術鑑賞教室開催

新地高校では、11月1日から7日までのふくしま教育週間にちなみ、芸術鑑賞教室『和の響「津軽三味線&和太鼓」』を11月7日、新地高校体育館で開催しました。会場には新地高校生徒のほか一般町民の方も参加しました。

教室では、海外でも活躍している澤田勝邦氏による津軽三味線や、日本トップクラスの太鼓グループ「粹打天（いだてん）」による演奏のほか、和太鼓の体験コーナーも開かれ、参加者は、一流の芸術を楽しみました。

▶新地高校で盗難防止の呼びかけ



## 自転車等の盗難は許しません

町防犯協会では、近年における自転車等の盗難件数が増加傾向にあることから、10月26日を「二重ロックの推進日」とし、同日、盗難防止を呼びかける防犯活動を行いました。

活動では、新地高校で自転車通学者への鍵の配付、徒歩通学者へは携帯ストラップ「鍵かけなサイ」を配付しました。また、駅前において、自転車の鍵かけ状況調査や防犯登録の普及率調査などを行ったほか、広報車で町内を巡回し防犯を呼びかけました。

▶酒米の出庫を見送る関係者



## 今年もおいしいお酒を「鹿狼山」酒米出庫

町の特産品、純米吟醸酒「鹿狼山」の原料となる酒米の出庫が10月27日、JAそうま新地低温倉庫で行われました。

この日出庫された酒米は、厳選された町内産のひとめぼれ30俵（1.8トン）で、醸造を依頼している会津坂下町の蔵元、曙酒造に送られました。

今回出庫された酒米を使った、純米吟醸酒生タイプが12月下旬から、町内の酒店で販売されます。







## 母と子の健康



(平成17年12月13日～平成18年1月6日)

健康診査等	対象者	日(曜)	受付時間
母子手帳交付	妊娠とわかったらなるべく早く、母子手帳の交付を受けましょう	12/16(金) 1/6(金)	午前9時～10時
2歳児歯科検診	平成15年7月～9月生まれ	12/13(木)	午後1時～1時15分

場所は保健センター

## 水道 業者修理当番

月日	業者名	電話番号
12月10日・11日	有サンリット工業	☎2346
	有オオタ設備	☎2677
	株ハラセソ	☎2631
17日・18日	株コハタ	☎4711
	有佐藤水道設備	☎3492
	山内工業株	☎2826
23日～25日	株大場設備	☎6111
	株公水設備	☎2824
	株セントラル住設	☎3380
29日・30日	株加藤設備工業	☎3454
	有斉藤設備	☎2868
	桜井設備工業株	☎4778
31日	有サンリット工業	☎2346
	有伸栄設備	☎6500
	鹿島水工株	☎4110
1月1日	有佐藤水道設備	☎3492
	有オオタ設備	☎2677
	株公水設備	☎2824
2日	桜井設備工業株	☎4778
	山内工業株	☎2826
	株大場設備	☎6111
3日	株加藤設備工業	☎3454
	株コハタ	☎4711
	株セントラル住設	☎3380
7日～9日	有サンリット工業	☎2346
	有伸栄設備	☎6500
	鹿島水工株	☎4110

平日の修理は上記業者にお申し込みください。

## 年末年始の交通事故防止 県民総ぐるみ運動

期間：平成17年12月10日(土)～平成18年1月7日(土)

スローガン：「うつくしま 無事故の主演 あなたです」

▶運動の重点  
 高齢者の交通事故防止  
 飲酒運転の追放  
 シートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

### 漏水調査協力をお願い

相馬地方広域水道企業団では、駒ヶ嶺地区の漏水調査を次のとおり実施します。つきましては、調査のため宅地内に入る場合がありますので、ご協力をお願いいたします。

なお、調査員は水道企業団発行の身分証明書を携帯しています。

▼調査期間  
 平成17年12月上旬～平成18年3月下旬

▼調査対象区域 駒ヶ嶺地内

▼調査員(委託業者)  
 フジ地中情報株式会社

●問い合わせ  
 相馬地方広域水道企業団  
 (☎☎6732)

### わくわくランド イベント情報

新地発電所わくわくランドでは、クリスマスイベントを開催します。また、12月1日から26日まで、館内に大きなクリスマスツリーを飾ります。

▼日時・内容  
 ○12月23日(金)  
 『わくわく人形劇』  
 ・午前10時30分～11時30分  
 ・午後1時30分～2時30分  
 ○12月24日(土)  
 『でんき工作教室』  
 ・午前10時～午後4時  
 『クリスマスコンサート』  
 ・午前11時～12時  
 ・午後2時～3時

### 12月25日(日) 『わくわく映画館』

・午前10時～12時  
 ・午後1時30分～3時30分

▼参加費 無料

●問い合わせ 新地発電所わくわくランド(☎☎4722)

### ◆新地ホームへ

●寄付  
 ・山内一さん(高田)より  
 サツマイモ80キロ/菅野守さん(菅谷)よりほづれん草5キロ/楠敏雄さん(岡)よりりんご(王林)2箱

●慰問・ボランティア  
 風の会(歌・踊り) 8人/  
 特養ボランティア 30回 65人/  
 JAすずらん 2回 5人/新地町ボランティア会 1回 2人/  
 レマンの会 1回 3人/漁協婦人部 1回 3人/新地高校 3回  
 44人/ひまわりの家 2回 4人/あぶくま信用金庫職員 1回 7人

### 予防接種の期間変更のお知らせ

平成18年4月1日から予防接種法の改正により、麻しん・風しんの予防接種方法が変わります。12月末までだった接種期間を3月末まで期間を延長することになりました。

なお、平成18年4月1日から2歳以降のお子さんは、麻しん・風しんの予防接種は有料となりますので早めに接種されるようおすすめします。

	現在	変更後
日程	9/1～12/28	9/1～H18.3/31 (年度途中ですが、通年で行うことになりました)
対象	・三種混合、麻しん、風しん(3ヵ月～9ヵ月未満) ・二種混合(小学校6年生)	

●問い合わせ 町保健センター(☎☎2096)

### ボランティア講演会開催

町では、ボランティア活動の理念、意義について学習する講演会を次のとおり開催します。これは全国15カ所で開催される講演です。ぜひ、ご参加ください。

▼日時 12月17日(土)  
 午後1時30分～

▼会場 農村環境改善センター

▼講演内容(演題・講師)  
 ・「自分と社会をかえるボランティア活動」  
 ・全国体験活動ボランティア活動総合推進センター  
 コーディネーター 橋本洋光氏

参加費 無料

●問い合わせ  
 生涯学習課(☎☎2085)

### 工業統計に協力

12月31日現在で、工業統計調査を行います。

工業統計調査は、製造業を営む事業所を対象にその活動実態を明らかにするために、毎年行われる国の指定統計調査です。

12月下旬ころから左記の調査員が伺いますので、対象となる事業主の皆さまのご協力を願います。

▼調査員  
 ・荒 健二郎  
 ・斎藤福太郎  
 ・菊地 忠  
 ・太田 政光

●問い合わせ  
 企画振興課(☎☎2112)

### 国民年金の納付相談会

相馬社会保険事務所では、年金相談会(集合徴収)を行います。国民年金保険料の納め忘れや納付に関して相談のある方は、この機会にご利用ください。なお、当日は免除申請の手続きも行いますので

申請される方は印鑑、年金手帳をご持参ください。

▼日時 12月18日(日)  
 午前10時～午後4時

▼場所 農村環境改善センター

▼その他 平成16年1月1日以降に失業された方は、離職票又は雇用保険受給資格者証をお持ちください。平成17年

1月1日以降に転入の方は、1月1日居住の市区町村発行の課税証明書や源泉徴収票などが必要です。

●問い合わせ  
 ・相馬社会保険事務所国民年金業務課(☎☎5173)  
 ・役場健康福祉課(☎☎2932)

## 税法改正① 公的年金等の控除額の改正と 老年者控除の廃止

国が行う「三位一体改革」により、税法が改正されました。改正の要点をシリーズでお知らせします。

○公的年金等の控除額の改正  
 平成17年度以後の所得税及び平成18年度以後の町県民税において、65歳以上の方の公的年金等の控除額が下表のように改正されました。

公的年金等の収入金額の合計額 A	割合 B	控除額 C
1,200,000円までの場合は所得金額はゼロとなります。		
1,200,001円～3,299,999円	100%	1,200,000円
3,300,000円～4,099,999円	75%	375,000円
4,100,000円～7,699,999円	85%	785,000円
7,700,000円～	95%	1,555,000円

※例えば、65歳以上の方で公的年金の収入額が350万円の場合の所得額は、  
 A 3,500,000円×B 75%－C 375,000円＝2,250,000円

○老年者控除の廃止  
 平成17年度以後の所得税及び平成18年度以後の町県民税において、老年者控除が廃止になりました。

	改正前の控除額	改正後の控除額
所得税	500,000円	0円
町県民税	480,000円	0円

●問い合わせ 税務課(☎☎2119)

選挙関係功労者に  
感謝状

荒安三さん(中里)  
志茂弘さん(中島)

長年にわたり、選挙の管理執行及び選挙の啓発事務に協力をいただいた荒安三さんと志茂弘さんに、総務大臣より感謝状が贈られました。  
荒さんは、平成2年に町の選挙管理委員会委員となり、平成15年からは委員長を務めています。

志茂さんは、昭和58年から平成15年までの20年間、町の選挙管理委員会委員を務め、うち8年間委員長を務めました。  
受賞おめでとうございます。



▶受賞された荒安三さん(左)

瑞寶雙光章を受章  
潜水艦員として尽力

櫻井 武久さん(明地)

このたび、瑞寶雙光章を受章された櫻井武久さんが11月16日に、町に報告のため訪れました。

櫻井さんは、海上自衛隊に勤務し、精鋭が乗艦する潜水艦員として、尽力されました。  
また、教官として自らの知識や経験を後進に伝えるなど、多大な貢献をされました。



▲左から妻の喜代さん、櫻井武久さん、加藤町長

日本赤十字社より表彰  
姉妹で日赤銀色有功章を受章

水戸 和さん・邦さん(新地町)

日本赤十字社から、それぞれ水戸和さんと邦さんに、日赤銀色有功章が贈られました。

赤十字社は災害救護をはじめ、各種の生命と健康を守る活動を行っており、水戸和さんと邦さんは、多額の寄付で赤十字社への協力をしたことが評価されました。



▲水戸邦さん(左)、水戸和さん(右)

町の文芸

新地短歌会

前もって作り置きたる土床に  
玉葱植えれば指先温し  
わが町を守るがに立つ鹿狼嶺は  
一畝の空に神々しく見ゆ  
晩秋となりたる空の色澄みて  
安達太良山は色づき初むる  
晩秋の夕暮れ時は人恋し  
家並みのあかりに心あたたむ  
話すこと出来ぬ夫に声かけど  
只笑顔にて頷くばかり  
祖父握る大きなおむすび味噌つけて  
食みし少女の頃の思ひ出  
朝なあさな無農薬なる菜園を  
廻り見るのも日課となりぬ  
急逝の友の日誌に残りしは  
あと十年は生きたしとあり  
あさあけの鎮もるみ寺に木犀の  
香りて時の移ろひを知る  
紅葉狩りに誘われて出かければ  
行く先々に亡夫の顔ちくる

桜井 京子  
八巻 春子  
今野 好子  
千葉カヲル  
小山田つや  
大須賀しづ  
寺島 淑子  
菅野八重子  
荒 洋子  
高橋クニ子

町長日記

加藤憲郎

安全の基準

日本列島に大きな激震が走りました。

耐震強度偽造という問題が発生し、連日、テレビや新聞等で取り上げられています。

地震大国といわれる日本に住む私たちにとって、毎日住んでいる家の強度に疑問を持ち始めたら、安心して寝ることが出来ません。

マスコミに出てくる関係者は、設計者、指定確認検査機関、発注者、いずれも責任のなすり合いに終始。ついに自殺者まで出てしまいました。

それぞれが倫理感、法令順守の精神が失われたとしたら私たちは何に安全の基準を求めたらよいのでしょうか。

今、建築確認制度の信頼性が揺らいでいます。国はどこに問題があったのかを明らかにし、「住」の安全、安心のための技術的な改善策が求められるべきと思います。

交通安全功労者表彰

新地町交通安全表彰伝達式並びに表彰式が11月11日、役場正庁で行われ関係者約30名が出席しました。受賞者は次のとおりです。

▼受賞者(敬称略)

◆東北管区警察区長・東北交通安全協会会長連盟表彰(優良学校) 福田小学校 ◆全日本交通安全協会会長表彰(交通安全意識向上) 銅鋼(交通安全功労者) 菅野正實(藤崎) ◆福島県交通対策協議会長表彰(交通安全活動協力者) 鈴木清幸(埴浜) 遠藤節子(新町) ◆福島県警察本部・福島県交通安全協会会長連盟表彰(交通安全功労者) 三宅行瑤(浜) ◆新地町長・新地町交通対策協議会長連盟表彰(交通安全功労者) 齋藤守男(杉目) 吉田千賀子(城内) (交通安全功労団体) 株式会社小賀坂組(感謝状 佐藤功(賞倉) 菅野強(中島) 森直人(浜民) ◆相馬警察署長・相馬地区交通安全協会 長連盟表彰(優良運転者) 小山 三郎(大戸浜) 寺島諄(新地町) 渡邊美奈子(釣師) 星みよ子(藤崎) 荒昭美(木崎) 荒あい子(木崎)



▲受賞者を代表して謝辞を述べる菅野正實さん

ペンジャミン  
Diary

(和訳編)



新地に住み始めてから3ヵ月がたちました。今のところとても充実しています。新地に来てすぐに、空手を始めました。尚英中学校では、卓球部の生徒と卓球をするようになりました。盆踊りの前は、和太鼓のレッスンを受けました。新地のロードレース大会のためにトレーニングをしたり、ウィング・ポップスというジャズバンドのパーカッションを手伝ったこともありました。これらの経験はすべて、もちろんすばらしいものです。しかし、時々、いろいろとやり過ぎかなと思います。季節はついに秋となりました。季節の変化は重要です。そのため、私は休息をとろうと決めました。特にこれからやって来る寒い時期は、健康でたくましく過ごすために、よく寝て、よく食べ、十分にリラックスすることが必要です。休養したり、料理をしたり、町の中を散歩したりする自由時間を設けるつもりです。

最近、私にとって穏やかな日々が続いています。これからも新しい友達をつくら、友達になった人にあたりたいなあと思います。では、次回までさようなら。お体に気をつけてください。

和訳：尚英中学校 遠藤敦子先生

～健康しんち21～ 第6回わか家の食卓コンクール

テーマ：「子どものためのベジタブルメニュー」

わか家の自慢料理 ④

優秀賞 『チーズ入りお好み焼き』 森 祥子さん(中島)

●1人分の栄養量

・エネルギー 344kcal  
・カルシウム 194mg  
・蛋白質 13.8g  
・塩分 1.1g

●材料(8人分)

・お好み焼き粉 100g ・牛乳 100cc ・卵 1個 ・キャベツ 1/4個  
・ぬまエビ 30g ・シーフードミックス 50g ・豚肉(薄切り) 30g  
・ちくわ 2本 ・ネギ 1本 ・ピザ用チーズ 30g  
・サラダ油 大さじ4 ・ソース、マヨネーズ、かつお節、青のり 適量

●作り方

お好み焼きの粉と牛乳をダマにならないように練り合わせ、卵を加えてのばす。キャベツはせん切り、ネギ、ちくわは小口切りにし、その他の具を に加えて混ぜ合わせる。  
フライパンを十分に熱し、サラダ油大さじ1杯をひき の1/4量を入れ両面を焼く。皿に盛りつけ、ソース、マヨネーズ、かつお節、青のりをふりかける。



●出品者からのコメント

粉を練るときに、水の代わりに牛乳を使っています。小麦粉を使うときは、だし汁、塩、山芋のすりおろしを加えるとよいです。

●栄養士からのコメント

野菜・肉・魚介類・チーズ・牛乳を使ったバランスのよいメニューです。野菜嫌いなお子さんにおすすめです。





県内市町村73チームがタスキをつなぐ第17回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会が11月20日、白河市総合運動公園陸上競技場をスタート、福島県庁前をゴールとする16区間、95.7キロのコースで行われました。

当日は、秋晴れの好天の中、選手たちは沿道からの声援を受けながら、晩秋の福島路を力走しました。新地町チームの記録は、6時間6分16秒、総合70位（町の部43位）でゴールしました。

選手の皆さん、お疲れ様でした。また、早朝から応援に駆けつけてくださった多くの町民の皆さん、選手に勇気を与えてくれた熱いご声援ありがとうございました。



▲選手・スタッフ全員で

# 選手団のみなさんお疲れ様でした

## 第17回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会



▲1区を力走する加藤さやか選手



▲第7区中継所。郡山市開成山陸上競技場を一斉スタートする林浩紀選手（中央）



▲9区武澤沙輝選手（右）から10区寺島享選手（左）へタスキリレー

### 人の動き

（住民基本台帳調べ）

11月1日現在（ ）は前月比  
 ●人口／8,753人（-12人）  
 男／4,281人（-6人）  
 女／4,472人（-6人）  
 ●世帯数／2,559世帯（+1世帯）

### 今月の納税

- 固定資産税 第4期分
- 国民健康保険税 第6期分

### こちら編集室

まだまだ寒くなるこの季節、家に閉じこもりがちになってしまいます。ジョギングでもして運動不足を解消したいと思っています。今年も残すところあとわずかとなりました。今年1年間、多くのみなさんに支えられ無事、「広報しんち」を発行することが出来ました。ありがとうございました。（健）

### 消 息

（平成17年10月21日～平成17年11月20日届出）

#### お誕生おめでとう

（子供）	（親）	（地区）
ほ 穂 ま 未 み 由 ゆ 来 か 奏 な 翔 輝	斎藤 満・芳 江 斎藤 一・祐 子 沼沢隼人・美 里 寺島正幸・利 江	菅 谷 中 里 中 島 小 川

#### ご冥福をお祈りします

（死亡者）	（年齢）	（地区）
古旗 八ギ	84歳	下真弓
小野 胞治	77歳	小 川
八巻 ヒデ	78歳	菅 谷
中津川正雄	83歳	岡
木村 誠	73歳	渋 民
寺島キ又子	85歳	駒ヶ嶺町
名取 武司	83歳	杉 目

この欄に掲載を希望しない方は、届出のときに申し出てください。

